

新成人紹介（順不同）

1月15日に徳山市文化会館で成人式が行われ、市内で1,593人が晴れて成人の仲間入りをしました。大津島地区の新成人は次の方々です。

佐藤美鈴（馬島2）・石丸勝（馬島4）

松本愛（馬島5）

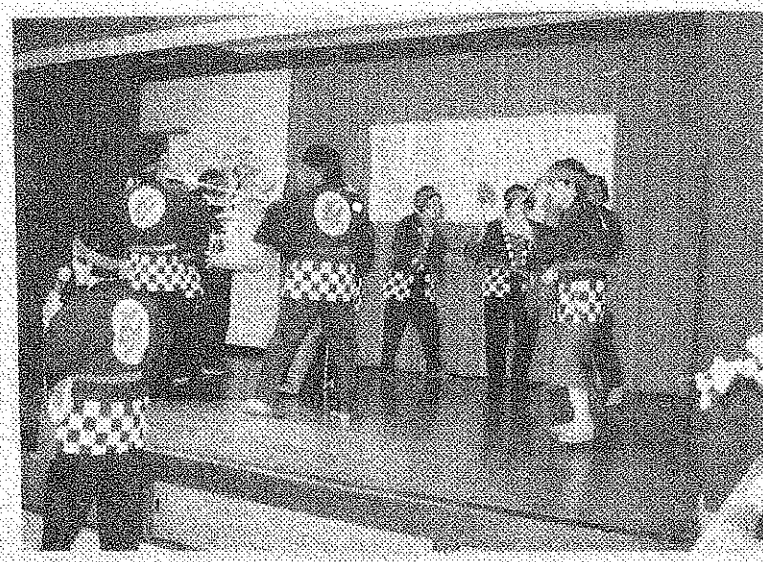
ご成人おめでとうございます。皆さんの今後の活躍を大いに期待いたします。

老人ホームの慰問

1月29日（土）、大津婦人会の一行20人は、恒例となっている老人ホーム岐山寮の慰問をしました。

島でとれたさつま芋・大根・白菜・みかんなど沢山の慰問の品を贈りました。

又、伝統芸能の大津長持ち唄や、歌・踊りを披露してお年寄りに大変喜ばれました。



友愛訪問員研修会

1月31日（月）、大津島ふれあいセンターで大津島地区友愛訪問員の研修会が開催されました。最初に市社会福祉協議会の有馬業務係長から「地域福祉とボランティア活動」について説明を受けた後、ビデオの鑑賞や助言者に市ボランティア連絡協議会の佐田国会長と市ボランティアセンターの磯部氏を迎えて「ボランティア活動の推進について」研究討議を行い意義ある研修会でした。

サイレンの吹鳴

「サイレン」を新調いたしましても、塩害などにより非常の際に故障が心配されます。そこで消防団馬島分団では、サイレンの維持管理と併せて皆さんの火災予防意識の高揚をはかるために、「毎月1日と15日」の正午にサイレンの吹鳴をいたしますので、間違いのないようにあらかじめ通知します。

新主任児童委員の紹介

児童福祉を専門に担当する民生委員児童委員が新たに設置されました。

市内で21人が1月1日から任務に当たっています。この21人は「主任児童民生委員」と呼ばれ、これまでの民生児童委員と異なり担当世帯を持たず、地域全体をカバーします。任務はいじめや登校拒否、核家族化による子育ての不安など、子供や親からの相談に応じる一方、市民と行政とのパイプ役として、また児童委員のリーダーとなって活動します。

これにより、住民の側に立った児童福祉行政の推進に大きな役割を果たすこととなります。任期は3年で、大津島地区の担当は大津島天浦の河島信幸☎85-2075さんです。よろしくお願いします。

ー お酒は上手に飲みましょう♡

お酒は昔から「百薬の長」といわれてきましたが、近年のアルコール消費量の増大に伴い、肝硬変やアルコール依存症の増加が懸念されています。アルコールと上手につき合うために次のような点を心がけましょう。

◎1. 楽しくゆっくり飲みましょう。

◎2. 食べながら飲みましょう。

食べながら飲むことは胃壁の保護からも、栄養のバランスからも大切です。

◎3. 自分の適量にとどめましょう。

多くても日本酒なら1～2合・ビールなら大瓶で1～2本・ウィスキーならダブル1～2杯以内にしましょう。

◎4. 週に2日は「休肝日」をつくりましょう。

◎5. 人に酒の無理強いはやめましょう。

◎6. 薬と一緒に飲まないようにしましょう。

睡眠薬・降圧剤・糖尿病薬などは、その作用が増強され、重篤な作用を引き起こすことがあります。

◎7. 強いアルコール飲料は薄めて飲みましょう。

◎8. 肝臓などの定期検査を受けましょう。

市で行っている基本健康診査でも、肝機能検査を受けることができます。年に一度は受けましょう。

（徳山市保健婦 原田 彰子）

